

保健婦雑誌 第47巻 総目次

1991年(1-13号)

(表示は、題名：筆者名、号数、開始ページ)

●特集

[1月号]保健婦にとっての看護論

保健婦活動としての看護論：杉浦芳子，1，7.

個に対するケアの積み重ねから地域の活動体へ：足立紀子，1，16.

保健婦が職場集団として力量形成するために：石田由美子，1，22.

[座談会]在宅ケアの広がりの中での保健婦の役割——多職種との連携を考える：島内節・徳島馨・野川利枝・額川啓子・須田靖子・鳥海房枝，1，27.

[2月号]ニュー保健所構想とこれからの保健活動

これからの地域保健とニュー保健所構想：芝池伸彰，2，91.

新潟県における保健所の機構改革とこれからの保健所保健婦業務のあり方：黒坂好子，2，97.

茨城県における組織改正と保健婦活動：浅野幸子，2，104.

保健所保健婦業務の問題とこれから課題——宮崎県の保健婦業務の現状から：堺フサ・高濱ノリ子・中村敏子・高橋明子・林チエ子，2，110.

住民のニーズに応える保健婦活動——ニュー保健所構想を受けて：西三郎，2，120.

[3月号]情報処理と保健婦活動

保健婦活動に役立つ情報処置：福富和夫，3，173.

コンピュータを利用した保健婦活動の評価の検討：木佐貫悦子・富君子・松下恭子・藪本初音・城島哲子，3，178.

検診業務の情報処理の実際：小笠原佳子，3，185.

八王子保健所における保健婦活動情報のOA化——難病対策システムへの取り組み：早田紀子・稲葉洋美，3，193.

産業保健活動におけるコンピュータの利用：加藤登紀子・菊池恵美，3，201.

結核管理における電算化サーベイランスの利用：山田祐子，3，213.

[4月号]保健婦にとっての地域

都市型社会の地域とは——その課題と展望：奥田道

大，4，258.

市町村にとっての地域とは——小さな叫びに耳を傾けて：矢口洋子，4，264.

保健所にとっての地域とは：加藤ハマ子，4，272.

地域における組織活動——七尾市の健康づくり運動：高橋勝美・津田真由美，4，282.

[5月号]寝たきり老人ゼロ作戦へのチャレンジ

寝たきり老人は減らせるか——寝たきり防止対策研究班の成果を踏まえて：竹中浩治，5，341.

寝たきり老人ゼロ作戦と保健婦の役割：竹内孝仁，5，346.

寝たきりを防ぐ保健婦活動：別名きくえ，5，356.

脳卒中患者情報システムと保健婦の役割——小矢部保健所における脳卒中登録と保健所活動：中居詔子・斉藤千代美・裏田弘美・太田明美・長田一美・小野啓安・中川秀昭，5，364.

[6月号]働く人の健康問題と産業保健婦

働く人たちの健康問題：酒井一博，6，425.

産業保健における保健婦の役割と職務：河野啓子，6，430.

産業保健婦の現状と課題：鎌田登志子，6，436.

産業保健活動の実際：松岡秀枝，6，443.

職場の精神保健と保健婦活動：富山明子，6，449.

職場の安全管理と保健婦活動：小澤乃智子，6，455.

[7月号]多様な分野で働く保健婦

保健婦の活動の場は公的機関だけか：三品照子，7，509.

医療分野で働く保健婦の機能——札幌麻生脳外科病院における外来看護活動を中心にした保健婦の役割：紙屋克子・奥野曜子，7，515.

医療分野で働く保健婦の機能——静岡赤十字病院における訪問看護体制と問題点：永野純子・脇田朱己・伊藤美智代・田形尚子，7，521.

福祉分野で働く保健婦の機能——特養ホーム施設長6年の歩み：町田清子，7，529.

福祉分野で働く保健婦の機能——老人福祉センターにおける保健婦の役割：浅見ひろみ，7，534.

福祉分野で働く保健婦の機能——板橋区立おとしより
保健福祉センター開設と保健婦の役割：青山幹子，
7，540.

新しい分野を開拓する保健婦——日本における失禁問
題の改善を目指して：西村かほる，7，547.

新しい分野を開拓する保健婦——オストメイトととも
に歩んで：前川厚子，7，551.

[インタビュー]世界に飛躍する保健婦——ネパールの
人々から学ばされて：国分恵子，7，553.

[インタビュー]世界に飛躍する保健婦——ハワイ大学
大学院でわが国のもう1つの歴史を学んで：土屋紀
子，7，557.

世界に飛躍する保健婦——再びネパールで働いて：望
月総子，7，560.

[8月号]子供の成人病予防

小児期からの成人病予防：村田光範，8，593.

子供の居住環境の変貌と肥満：廣嶋清志，8，600.

子供の食生活と成人病予防：坂本元子，8，605.

親子栄養教室——塩分ひかえめクッキング：淡海久
江・小栗澄江・斉藤範子，8，610.

親と子の成人病予防教室：赤沼フサ枝，8，614.

地域ぐるみの肥満児対策——保育園・学校・村および
保健所の連携による子供の成人病予防教室：井古田
眞喜子・宮澤章子，8，621.

[9月号]地域における疾病管理と保健婦活動——感 染症を中心として

地域における疾病管理——結核対策活動をモデルとし
て：森亨，9，677.

結核集団感染の対応：桃井満寿子，9，683.

世界と日本のエイズ事情：松田重三，9，691.

B型肝炎とその予防対策：福田光・富澤一郎・苗村光
廣・大原賢了・北井暁子，9，696.

成人T細胞白血病(ATL)と母子感染の予防：多田裕，
9，702.

食品・環境問題への対応：小林嗣郎，9，707.

エイズカウンセリングマニュアルの紹介：根岸昌功，
9，714.

[10月号]保健婦活動における調整機能

保健婦活動における調整機能とは：望月弘子，10，759.

地域でのグループ活動における保健婦の調整機能：堤
郁子，10，765.

在宅ケアにおける保健婦の調整機能：足立紀子，10，
773.

管理的業務における保健婦の調整機能：古木優子，10，
779.

[11月号]ボランティアと保健婦活動

ボランティア論：宮城孝・大橋謙策，11，843.

保健所が育成したボランティアとその活動：山崎裕

美，11，849.

在宅ケアシステムへの模索——ボランティアグループ
の育成から共同活動へ：栗原淳子・池田隆子，11，
855.

[インタビュー]ボランティア活動の現状と課題——東
京都世田谷ボランティア協会の山崎富一氏に伺う，
11，861.

私のボランティア体験——筋萎縮側索硬化症の在宅看
護ボランティアの体験から：藤下ゆり子，11，866.

私のボランティア体験——「ヤマネコ文庫」のオバさ
ん：東迎琴美，11，869.

私のボランティア体験——痴呆性老人を支える町づく
りをめざして：佐藤勝美，11，872.

私のボランティア体験——今，ゆとりの心で住民と接
して：川越サクラ，11，875.

私のボランティア体験——10年間のサマーキャンプ
——小児糖尿病の子供たちにかかわって：鈴木陽
子，11，878.

[臨時増刊号]高齢者保健福祉推進十か年戦略(ゴール ドプラン)のすべて

高齢者保健福祉施策の動向：伊藤雅治，12，924.

各国の老人保健福祉改革からみた日本の高齢者保健福
祉十か年戦略：前田信雄，12，933.

老人保健法の評価と高齢者保健福祉推進十か年戦略：
篠沢侃子・大谷幸子，12，939.

高齢者保健福祉推進十か年戦略とそこでの保健婦の役
割を考える：山崎京子，12，947.

高齢者保健福祉推進十か年戦略とそこでの保健婦の役
割を考える：横田紀美子，12，953.

保健・福祉をつなぐ保健婦の役割：錦織京子，12，957.

地域保健活動の精度を高めるための保健計画立案と活
動実践——小野田町における一次予防からの糖尿病
対策を中心に：高橋知恵子・鈴木ひろみ・佐藤喜久
恵・大和田美恵・高階恵美子，12，965.

市町村の総合的な保健福祉計画のプロセスへの保健婦
のかかわり——大阪府吹田市保健計画策定へのかか
わりから：弘島妙子，12，970.

高齢者保健福祉推進十か年戦略における保健・福祉の
連携：小笠原祐次，12，975.

[実践に向けて]

保健福祉の連携の実際——神奈川県川崎市幸区河原町
における保健活動の実際：細田京子・西谷智子，12，
980.

足りないところを数えるより，これをチャンスに：大
熊由紀子，12，986.

市の高齢化社会対策プロジェクトチームに参加して：
宗形滋子，12，988.

高齢者保健福祉推進十か年戦略と保健所の役割：土井
道子，12，994.

愛媛県における脳卒中登録システム：木村真理・三谷
誠一・櫃本真一，12，998.

ねたきり老人ゼロ作戦とりハビリ教室：山内とく子・
粕谷幸子，12，1004.

高齢者のための総合的な福祉施設の整備——ふるさと
21 健康長寿のまちづくり事業：(株)シルバーサービ
ス振興会 健康長寿のまち推進センター，12，1011.
高齢者保健福祉推進十か年戦略における家庭奉仕員の
増加をめぐる課題——愛媛県の実態調査から：中本稔・木村慶，12，1019.

[資料]

在宅介護支援センター：矢田宏人，12，1024.
ケアハウス：黒岩嘉弘，12，1028.
関連法規の改正：基豊，12，1032.

[12 月号]保健婦制度制定 50 周年を迎えて

[インタビュー先達に聞く]

昭和のはじめのアメリカ留学と東京市特別衛生地区保
健館での保健婦活動：平井雅恵，13，1043.

保健婦制度制定と戦中戦後の保健婦活動：金子光，13，
1048.

[鼎談]わが国の保健婦のこれまでの足跡を振り返っ
て：三井侑子・望月弘子・松野かほる，13，1057.

昭和史にみるかながわの保健婦活動——県保健所 50
年のあゆみと共に：神奈川県保健所健康指導課長
会・神奈川県衛生部，13，1067.

[後輩へのメッセージ]

結核は過去の病気ではない：鈴木玲子，13，1081.

いつの時代も熱意と誠意を持って：吉田洋子，13，
1082.

予防を重視した保健婦活動：染谷睦子，13，1083.

働く人への健康支援：水梨律子，13，1084.

保健婦で生きて良かった 30 年：一言正枝，13，1085.

活動を振り返って思うこと：植野和子，13，1086.

40 年間の保健婦活動の中で“在宅ケアへの思い出”：
武田香代子，13，1087.

保健・福祉のネットワークづくりをめざして：百田百
合子，13，1089.

歴史の中の自分：山元郁子，13，1089.

公看から保健婦へ，その 35 年のあゆみ：山里俊子，13，
1090.

●フォト

第 22 回 ICM 学術大会——助産婦からの贈りもの—
愛・技・知，1，1.

生きる 漁：田邊順一，2，85.

訪問看護と寝たきり老人 0 作戦：宮城県三本木町，3，
167.

わが国の公衆衛生従事者の生涯教育のメッカ：国立公
衆衛生院，4，251.

健康体操教室——40 代からの健康づくりに向けて：
埼玉県庄和町保健センター，5，335.

働く人々のトータル・ヘルス・プロモーションを推進
する産業保健婦：日本電気(株)玉川健康管理センタ

ー，6，419.

精神障害者の社会復帰を支えて——保健所のデイケア
とひまわり共同作業所：石川県津幡保健所，7，503.
すくすくのびよう「健康教室」——小児成人病予防に取
り組む養護教諭：埼玉県大宮市大砂土小学校，8，
587.

病院における訪問看護：北海道滝川市立病院，9，671.
新米ママへの離乳食講習会——東京都町田市市民部健
康課，10，753.

みんなと会う日がとても楽しみ——リハビリ教室「ず
すばり会」岩手県下閉伊郡川井村，11，837.

保健・福祉一体の仕事がお年寄りの笑顔をつくる！
——兵庫県栗原郡一宮町健康福祉課・保健センター
の高齢者リハビリ事業，12，919.

歴史の重みを礎に新しい保健活動を志向する：東京都
中央区中央保健所，13，1037.

●発言席

保健婦と私：高山喜良，1，5.

壊れかけた信頼の回復：五十嵐善雄，2，89.

いのちの対策——リスク科学の推進を望む：松原純
子，3，171.

保健婦と産婦人科：関根憲治，4，255.

姑との日々を振り返って：笹森貞子，5，339.

十人十色の子育てを：丸本百合子，6，423.

私は保育園保健婦です：羽室俊子，7，507.

無理なく楽しくマイペース：萱沼文子，8，591.

理解することからの第一歩：宮下忠子，9，675.

健やかな老後は入れ歯磨きから：寺岡加代，10，757.

管理体制に工夫を——「在宅介護」ビジネスを始めて 5
年：池田節子，11，841.

お年寄りの介護はお年寄りの理解から：杉橋啓子，13，
1041.

●特別寄稿

電話による高齢者の精神保健相談の現状とあり方 [1]

——老人電話相談マニュアル：平吹登代子，1，65.

電話による高齢者の精神保健相談の現状とあり方 [2]

——事例を通しての考察：平吹登代子，2，139.

保健婦業務の情報処理とプライバシー保護：和田哲，
3，219.

コンピュータによる健康危険度評価を使った保健指導

——アンケート調査からその普及にあたっての問題

点をさぐる：松下紀代美・中村正和・大島明，4，
290.

●特別記事

第 22 回国際助産婦連盟(ICM)学術大会に参加して：
永野良子，1，59.

「生活の場から看護を考える会」からの学び：村瀬智
子・二宮敏子・高野きみ子・工藤禎子・森桜子・松
原朋子・北川公子，1，74.

オーデンセ市がめざす老人対策[1]——老人の自主的参加による生活の向上／ある政治的、経済的挑戦：山根洋右，3，225.

オーデンセ市がめざす老人対策[2]——老人の自主的参加による生活の向上／ある政治的、経済的挑戦：山根洋右，4，316.

子どもの虐待防止センターの設立について——もし、困っていたら 03-5374-2990：徳永雅子，8，627.

地味ながら魅力あふれる地域保健活動——資源をつなぎ地域を拓くグループ活動：高階恵美子，9，720.
[インタビュー]厚生省健康政策局計画課保健婦指導室長に就任直後の久常節子氏に伺う，10，785.

●座談会

記録映画「安心して老いるために」をみてわが国の老人福祉を考える[2]：岩下清子・大熊陽子・黒田桂子・小林政子・鈴木陽子・外口玉子・羽田澄子，1，50.
私たちの考えるこれからの公衆衛生看護活動——国立公衆衛生院に学ぶ若手保健婦が語る：金子仁子・増田典子・竹ノ内美紀・大友由紀子・樋永恵・河上浜子，2，148.

●パネルディスカッション

寝たきり老人ゼロ作戦を進めるために[1]：酒井正代・大浦秀子・園田さより・山口昇・石塚正敏・佐藤良正・小山秀夫，5，386.

寝たきり老人ゼロ作戦を進めるために[2]：酒井正代・大浦秀子・園田さより・山口昇・石塚正敏・佐藤良正・小山秀夫，6，484.

●研究・調査・報告

糖尿病教室の教育学的效果について——地域で効果的な糖尿病教室を実施するために：菅小百合・沼富美子・田中陸子・内田由佳里・木口富士枝・酒井洋子・吉田悦子・松園朱貫・坂下照代・重藤和弘・二里温子・村田真喜恵，4，321.

高鷲村における10年間の保健婦活動の評価——成人病保健活動を中心に：栗田孝子・上村喜美江・宇田勉・岩田弘敏，5，400.

地域保健活動におけるケースワークを試みて：藤野育子・松野順子・上田敦子・長嶺敬彦，6，476.

痴呆性老人の初期症状としての尿失禁に関する研究：堀井とよみ・関谷はる江・辻元宏・田崎正善・滋賀県水口保健所一同・鎌田昭二郎，7，568.

小児特別相談からみた保健所の機能についての一考察：柴静枝・豊田千代子，8，641.

未熟児の発育発達追跡調査——4～8歳児における検討：伊藤美奈子・近成久美子・大森聖子・松本真愛・稲垣香・松岡里美・田中郁子・奥山恵子・安藤良子・伊佐地真知子，8，654.

島根県の離島における救急事故の実態と公衆衛生活動の課題：山根俊夫・佐倉真喜子・徳若光代・林清子・

藤井和枝・岩野真保，8，658.

産褥婦のメンタルヘルスのための支援体制づくりに関する研究——第1報：産褥期のうつ状態に関するアンケート調査：細見潤・西川良子・林チエ子・吉野公雄・長嶺記代子・黒木澄子・児玉一生・丸山玲子，9，735.

生きがいを見出したYさんへの援助活動——18年間の記録から：大須賀恵子，10，810.

離島部の中学生の喫煙——第1報：喫煙の実態とそれに関連する要因：内田由佳里・二里幸夫・菅生修・松園朱貫・坂下照代・重藤和弘・竹本泰一郎，10，820.

離島部の中学生の喫煙——第2報：「禁煙講話」の効果について：二里幸夫・内田由佳里・菅生修・松園朱貫・坂下照代・重藤和弘・竹本泰一郎，11，902.

●保健所長のひとりごと

トンネルの出口が見えた：星融，4，314.

基本的人権を大切に：関龍太郎，5，410.

住民をその気にさせるテクニックを磨こう：櫃本真一，6，494.

歩んでいる道，遠い国を結ぶ道：橋本勢津，7，578.

保健婦のアンテナ機能：相馬宏敏，8，664.

夢をなくすことは心細い，夢をなくさないために：藤原満喜子，9，744.

寝たきり〇作戦と保健婦：吉岡毅，10，828.

保健所本来の機能・役割を見直そう：櫃本真一，11，908.

忙しさの中で思うこと：荒木均，13，1112.

●保健婦はうれしい

主役は保健婦：相馬千恵，4，326.

保健婦は「健康を売る」商売：山田笑子，4，327.

大切なのは仕事の中で学ぶ気持ち：助村妙，5，412.

やっとめぐりあえたこの仕事：林昭子，5，413.

“住民の一人であることを忘れずに”：野中俊子，6，496.

この25年間で振り返って：内田栗代，6，497.

私の支えは家族と仲間とそして大自然：平岡千恵子，7，580.

4月は毎年私も新人保健婦：美濃千里，7，581.

保健婦の役割：岸田由起子，8，666.

保健婦活動は“一期一会”：服部孝子，8，667.

地域が見える活動を——住民の生活を活字に残そう：越川英子，9，746.

未設置から10年を迎えて：池礼子，9，747.

地域の人々とともに：早坂律子，10，830.

私の旅：伊藤芳子，10，831.

保健婦って何？：本村京子，11，912.

「待つ」ことから出発：曾我八重子，11，913.

“出会い”それは私のエネルギー源：橋本しげ子，13，1114.

これからの保健婦活動：小坂ふき子，13，1115.

●チャート式事例検討のすすめ

- (1) 具体的な活動事例からの学び：岩永俊博，4，308.
- (2) 県から提示された新規事業導入時の受け止め
[1]：岩永俊博・飯塚奈緒子・安住矩子，5，380.
- (3) 県から提示された新規事業導入時の受け止め
[2]：岩永俊博・飯塚奈緒子・安住矩子，6，470.

●母と子のこころの相談室から：田中千穂子

- (3) 世代間伝達を断ち切るために——母親の中の傷ついていた子ども，1，46.
- (4) 援助専門家の助言とは——来談者の受容能力を見極める，2，128.
- (5) 母親の育児力をひきだす援助——母子関係への早期介入，3，232.
- (6) 子どもの育つ力をひきだす母子関係へ——錯覚・脱錯覚を共有しながら，4，302.
- (7) <家族>の再編成——より良く機能する家族に，5，374.
- (8) 共に成長する援助を——援助の原点としての相互的・互恵的關係，6，464.

思春期編(1)うつろいの時期，10，805.

- (2) 訴えかける力の弱い子どもたち，11，898.
- 「死と再生」につきあう時期——登校拒否のケースから，13，1096.

●ホワイエだより

- (1) 稲毛ホワイエの一日：二宮敏子，4，306.
- (2) ボランティアによる自主運営：永島光枝，5，378.
- (3) 事務局の椅子：岩田真知子，6，468.
- (4) 行事とお年寄り：飯田公子，7，566.
- (5) 30坪4Kの空間：二宮敏子，8，632.
- (6) 開設までの道のり：二宮敏子，9，728.
- (7) 福祉の間の中で：中台セイ子，10，790.
- (8) ホワイエはオアシス：窪岡静枝，11，884.
- (9) 時間 etc：岩田真知子，13，1094.

●地域ターミナルケア——看取りを支える沼隈町の通所訓練事業

- (1) 9年間の歩み：森下浩子，8，635.
- (2) 仕事づくりはしんどいけれど，どこか楽しい：森下浩子，9，730.
- (3) テイケアの午前中：向井恵子，10，792.
- (4) テイケアの午後：向井恵子，11，886.
- (5) テイケアの年間行事——春から秋へ：松井京子，13，1100.

●アルコール依存症の治療と援助

- (1) アメリカにおけるアルコール依存症の治療事情——研修旅行体験記：徳永雅子，1，40.
- (2) AA 55周年国際コンベンションが見せてくれた

もの：遠藤厚子，2，132.

- (3) セルフ・ヘルプ・グループと保健婦活動——保健婦の役割を問う：徳永雅子，3，237.

●ケーススタディ——アルコール依存症への理解と援助

- (1) もと暴力団員の回復——反社会傾向とアルコール依存症：徳永雅子，10，797.
- (2) アルコール依存症の家族介入と保健婦の役割：小林るみ・加藤幸子，11，891.
- (3) あるアルコール依存症者と家族：遠藤厚子，13，1105.

●保健婦日記

- (1) 夜の健康学習会：門川次子，1，38.
- (2) ボランティアグループ「すみれ会」：門川次子，2，126.
- (3) 健康村長と健康教室：門川次子，3，230.
- (4) 健診の事後指導：門川次子，4，300.
- (5) みんなで発見しよう「38歳健診」：門川次子，5，372.
- (6) ヘルスプランモデル指定の中間報告を終えて：門川次子，6，462.
- (1) 夫と私の子育て：金本恵美子，7，564.
- (2) 死の準備：金本恵美子，8，630.
- (3) わが町の健康推進員さん：金本恵美子，9，726.
- (4) やぶ椿：金本恵美子，10，788.
- (5) 老夫婦：金本恵美子，11，882.
- (1) その時その時が，一つの出会い：神谷栄子，13，1092.

●今月の2冊

地域のなかの在宅ケア——茨城県土浦市『地域医療カンファレンス』の実践から(関寛之編)：高階恵美子，1，80.

明日を創る——頸髄損傷者の生活の記録(上村数洋著)：相木直美，1，81.

新版 子どものからだは舐まれている(正木健雄編)：栗原美幸，2，162.

だめだめシール大作戦 ママ気をつけて——子どもの誤飲中毒事故防止マニュアル(工藤三恵子・他著/絵・遠藤いづみ)：篠崎育子，2，163.

家族依存症——仕事中毒から過食まで(斎藤学著)：高橋律子，3，246.

じょうずに噛めるまでのワン・ツー・ステップ(向井美恵・岡崎好秀共著)：矢澤正人，3，247.

地域の看護ニーズと保健婦活動(地域の看護と保健婦活動を考えるつどい編)：岩永牟得，4，328.

クリッパンの老人たち——スウェーデンの高齢者ケア(外山義著)：鈴木陽子，4，329.

自立と共生を語る——障害者・高齢者と家族・社会(大江健三郎・正村公宏・川島みどり・上田敏)：大津英

子, 5, 414.
 お父さんお酒やめて——アルコール依存症克服の軌跡
 (榎本稔・安田美弥子編著): 芝明義, 5, 415.
 ささえあう暮らしとまちづくり——地域ケアを担った
 市民グループの活動記録(石川左門著): 太田貞司,
 6, 498.
 面接のプログラム学習(D・エバンス, 他/援助技術研
 究会訳/杉本照子監訳): 杉山郁子, 6, 499.
 なぜ, わたしたちはダルクにいるのか——ある民間薬
 物依存リハビリテーション・センターの記録(ダルク
 編集委員会編): 座間智子, 7, 582.
 生きて学んでハーモニー——私たちを育ててくれた事
 例集(大阪精神衛生勉強会編): 菱山珠夫, 7, 583.
 地図は現地ではない——地域精神保健と医療の明日を
 考える(中沢正夫著): 谷口啓子, 8, 668.
 「寝たきり老人」のいる国いない国——真の豊かさへの
 挑戦(大熊由紀子著): 内田恵美子, 8, 669.
 保健医療福祉の統合(前田信雄著): 今林政代, 9, 748.
 乳幼児の心身発達と環境——大阪レポートと精神医学
 的視点(服部祥子・原田正文著): 高野陽, 9, 749.
 ほけとたたかう(「ほけの老人をかかえる家族の会」千
 葉県支部編): 高杉春代, 10, 832.
 統計学者としてのナイチンゲール(多尾清子著): 古明
 地ふさを, 10, 833.

幼児に返った父——アルツハイマー病介護の記録(ロ
 ザリー・ホーネル/中村重信監修/朝長利枝子訳):
 池田和彦, 11, 914.
 乳幼児の発達相談(小嶋謙四郎編): 林静子, 11, 915.
 チャレンジング・シルバーの市場戦略——顧客層の読
 み方と事業指針(田上豊・岡本茂雄・阿部淳一著):
 尾崎米厚, 13, 1116.
 アルツハイマーよ, こんにちは(カルドマ木村哲子
 著): 渡辺裕子, 13, 1117.

●TALK・トーク・トーク

佐野久恵・半沢節子・甘田昌代, 1, 82.
 長田一美・谷敏既美・中村富喜子: 2, 164.
 清水清美・大熊陽子・大須賀恵子, 3, 248.
 伊藤晴美・遠藤克枝・中河原由美子・大蔵有子, 4,
 330.
 柴原君江・茨城 YUKO, 5, 416.
 小松裕子・清水美奈子・廣田雅江, 6, 500.
 張山あけ美・原千景・富山泰恵・岩本泉, 7, 584.
 菊地珠緒・村瀬ひろみ・峯田孝子, 9, 750.
 有田悦子・渡辺美由紀・奥川弥代美, 10, 834.
 塚田瑞江・原千春・日原寿美子, 11, 916.
 平林佐知子・越田美穂子・渡部順子, 13, 1118.

JN 1991 JUN. **スペシャル** **No.21**
A to Z NURSING

ケーススタディ 看護過程

[編集] 松木光子

大阪大学医療技術短期大学部教授

看護過程を事例にそって

具体的に分かりやすく解説

「看護過程」は看護を行う方法論である。

看護者の持つ看護観や知識を個々の患者に活かす
 方法論について述べた。●適応したい看護理論を
 十分に理解するか, 自分たちなりの看護像を描い
 て看護観を確認する。●その看護観に基づき, 看
 護過程のデータ収集枠組を決定する。

その他, ●看護福祉の立場から, 医療はチーム活
 動でなければ円滑に動かない。そこでケーススタ
 ディはチーム活動であることをふまえて記述した。

[主要内容]

医療と看護活動: チームとしての医療/医療チ
 ームにおける看護婦の働き/看護観と看護活動/私
 の看護観/看護婦に必要な能力

看護過程の基礎知識: 看護過程とは/看護過程の
 第1ステップ/看護過程の第2ステップ/看護過
 程の第3ステップ

ケーススタディ: ①インスリン非依存型糖尿病の
 老人女性に対する教育指導/②ストーマ造設予定
 患者の術前看護診断/③軽症妊娠中毒症を発症し
 た経産婦への看護

●AB判 2色刷 頁180 定価1,751円(税込) 〒310 医学書院